

## 令和3年度白岡市地域部活動推進事業に関する報告書

A S C代表 明野 真久

A S Cは、白岡市教育委員会からの委託をうけ、生徒・保護者にとって望ましい持続可能な部活動及び教員の働き方改革の実現を目的とする、休日の部活動の段階的な地域移行の推進に関する実践研究を実施しました。

この実践研究を通して、多くの課題が顕在化しましたので、来年度以降の白岡市における地域部活動の実施にかかる検討資料として下記のとおり報告します。

### 【課題1 地域部活動にかかわる各関係者の認識について】

#### ● 指導者の方に関して

地域部活動の実施に向けた取組を進める中で、現行の部活動の地域部活動への移行に対する教員及び指導者の方の理解が不十分であると感じました。特に混乱はありませんが、地域移行された場合の指導者自身の立場・責任を理解しているかは不透明です。

地域部活動は、学校部活動の延長線上にあることから教員の方の理解なしに円滑な運営は困難であると考えます。教員の方には、まず学校部活と地域部活は違うということを理解していただくことが大切だと考えます。

市内全中学校の全ての部活動で地域部活動を実施するためには、教員の方の地域部活動に対する意識改革が必要だと考えます。

このようなことから、教員の方に地域部活動の制度を推進することについてしっかりと理解していただくためには、教育委員会から各学校の教員に対する直接的な説明が必要不可欠だと思われま

#### ● 生徒について

対象部活動の対象となっている部活動の生徒は、学年の途中から地域部活動が始まり、教育委員会又は学校からの直接的な説明もなかったため、自分達の部活動に何が起きているのかわからない状況です。

今後、本格的な取組が始まり、指導者が現行の方以外の方になった時や活動場所が変わった時など、生徒がと惑うことのないよう、生徒に対するしっかりとした説明が必要であると考えます。

現行の部活動で満足している生徒にとっては、なぜ地域部活動に移行しなければならないのかについて理解してもらう必要があります。単に制度が変わるということだけではなく、教育委員会、学校から、直接説明を行うことが必要であると考えます。

また、生徒会等に説明をして、疑問点や不安な点などを取りまとめて質問書などで提出してもらい、しっかりと回答するなどの対応をするとよいと考えます。大人たちが決めたのではなく生徒たちも納得して地域部活動に移行することが、円滑で継続的な事業運営を図るためには必要であると考えます。

## ● 保護者について

保護者への対応については、該当部活動の保護者については、ASC及び教育指導課が合同で説明会を行いました。しかしながら、それ以外の保護者への周知については、教育員会からの通知文のみとなっています。

そのため、正確な情報が行きわたらず不安を抱えている保護者も少なくありません。

今後、地域部活動の取組の拡大に当たっては、事業主体であり、地域部活動に関する責任を持つ教育委員会から保護者への丁寧な説明が必要であると考えます。特に、新入生の保護者への説明は、入学前に行っていくことが円滑な事業の運営を図るためには必要です。

なお終了後の各関係者の満足度等に関してはアンケートを取りました。  
(添付資料あり)

## 【課題2 保護者の費用負担について】

保護者は地域移行に関してとても敏感になっていますが、とりわけ費用負担については高い関心があります。

来年度のスタート時には、費用負担が今年度よりも増加すること、さらに、その負担額がどのくらい増加するのかを明確にし、丁寧に説明を行う必要があります。なお今回は保護者負担がなかったため活動費等を徴収するシステムの構築するための研究は出来なかったが、現在の学校部活部費の徴収方法が基本になると思います。

また、保護者の費用負担を求める前には、低所得者に対する補助制度の創設や学校部活の部費と地域部活の費用の調整など、入念な事前準備が必要です。

## 【課題3 部活動の内申点の加点等について】

部活動では、その活動内容や成績等による「特別活動等の記録の得点」があります。

中学校の保護者の中には、「特別活動等の記録の得点」のため、懸命に部活動のサポートを行っているという方が多くいます。

部活動が地域移行される場合、「特別活動等の記録の得点」がどのようになっ

ていくのか、市内中学校の教員の方々に検討していただき、明快な説明で保護者の不安をしっかりと払しょくできるように事前準備ができていることが重要です。

またそれに伴い中体連大会の関係も整理する必要があると考えます。

#### 【課題4 指導者の確保について】

今年度の指導者については、これまでの方からの変更がなかったため、特に、混乱や違和感はなく活動を継続できています。

しかしながら、今後、全中学校の全ての部活動に対象を広げていく過程では、指導者の確保が非常に難しくなってくると考えます。

また、安心安全な指導、指導内容や競技レベルの向上のため、日本スポーツ協会の指導者講習会などの受講を推進するなど、しっかりとした知識・経験を有する指導を生徒に提供できるような努力も必要であると考えます。

#### 【課題5 事業運営上の課題について】

- ・地域部活動の業務を受託してから事業開始まで1か月しかなかったが、受託時点で地域部活動の対象となる部活動が決定していなかったため、予算、各部活動の活動量等がわからず、手探りでの運営となってしまいました。今後は、事前に学校関係者や保護者にしっかりと説明を行い、対象となる部活動の部員数、活動状況等を整理したうえで委託の手続きを行ったほうが良いと考えます。
- ・準備時間が十分とれなかったため委託内容の理解相違がありました。今後は、契約締結前に、県及び市教育委員会、委託団体相互に意思の疎通に努める必要があります。
- ・指導者（顧問・指導者）への連絡が円滑にできませんでした。基本的にメールで行う予定でしたが、すべての指導者がメールを使いこなすことができず、一部の方とうまく連絡を取ることが難しい状況です。指導者とコミュニケーションを極力図るよう努めましたが、ASCの運営者と登録指導者という関係をしっかりと構築することができませんでした。原因としては、指導者に制度を十分理解していただくことができなかったことが挙げられます。
- ・資金調達について、協賛金を集めましたが限界があり、すべての部活に対して十分な資金を回すことができない状況です。協賛金やクラウドファンディングで継続的かつ安定的に資金調達をすることは困難であると考えます。そうなる则保護者への負担が増え地域部活動に参加できない生徒が出てくる可能性があり、行政からの補助も検討しなければならないものと考えます。
- ・学校の用具・部活動の用具に関して所有区分が明確でないため、地域部活動の

時に用具の破損等が発生した場合に、修繕や新たな補充等の対応について調整が困難となることが懸念されます。

## **【課題6 教育委員会、学校と地域部活動の関わりについて】**

白岡市における地域部活動では、今後、地域移行に際して、学校から切り離すという方向ではあるが、生徒への説明、学校顧問と地域部活指導者との打ち合わせ、学校設備備品・学校部活動備品の使用、学校行事との調整などを考慮すると、教育委員会、学校との一定の関係性は必要であると考えます。

## **【活動報告1 説明会及び意見交換会】**

参加していただける部活の指導者及び保護者に対し入会説明会と題し教育委員会より「地域部活動制度について」当会より「入会の説明、スポーツ安全保険の加入について」説明をさせていただきました。説明後質問を受け付けまた個別に説明及び意見交換を行いました。

## **【活動報告2 研修会】**

「部活における効果的な指導について」と題し、コロナの影響を考えZOOMにておこないました。当日参加できない方には映像をユーチューブ(<https://www.youtube.com/watch?v=kqJZHUgP8N8>)にて研修させていただきました。全員さん受講していただきアンケートを取りました。

## **【活動報告3 地域部活動巡回視察】**

各中学校に担当者を置き、各部活に2回以上は視察をいたしました。その時特に指導者に地域部活に関しての意見交換をするよう心掛けました。また生徒が充実感をもって活動しているのかを注意深く視察しました。

## **【活動報告3 法人取得に向けて】**

短時間のためどのような法人(NPO、社団法人など)が良いか研究しております。今後の活動内容と照らし合わせ法人になるための書類を作成しています。

## **【活動報告4 個人情報の扱い】**

指導者及び生徒より入会届をいただきました、入会届は限られた役員が使用・管理保存し、委託期間が終了した際は裁断廃棄をいたしました。

# 部活動に関するアンケート調査

## 集計結果

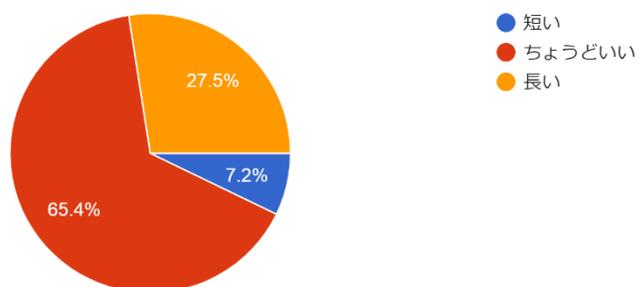
### 調査の概要

- (1) 調査目的：白岡市内の中学校における部活動の実態及び地域部活動への移行に向けた希望等について把握する。
- (2) 調査期間：令和3年8月6日（金）～令和3年8月15日（日）
- (3) 調査方法：インターネットによる無記名回答（市内中学校4校からメール配信で各家庭及び教職員に依頼）
- (4) 調査対象：市内中学校1・2年生の生徒及び保護者、中学校教職員
- (5) 回答数（率）：

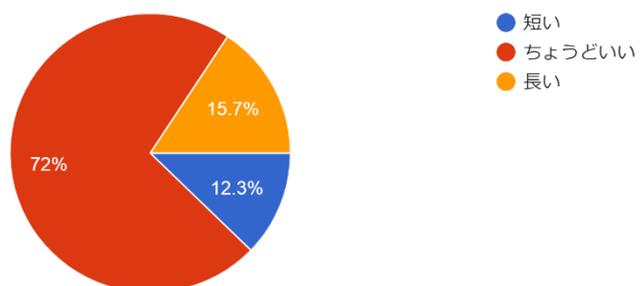
生徒	320	（約39.8%）
保護者	564	（約70.1%）
教職員	45	（約60.8%）

# 1週間当たりの活動時間

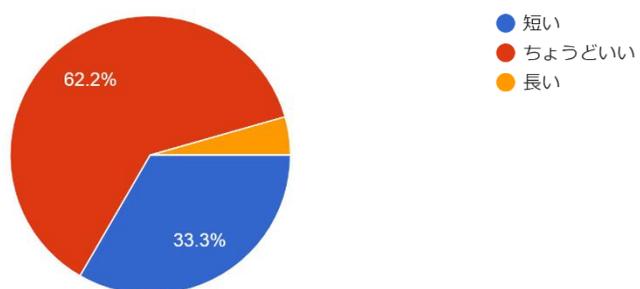
生徒



保護者

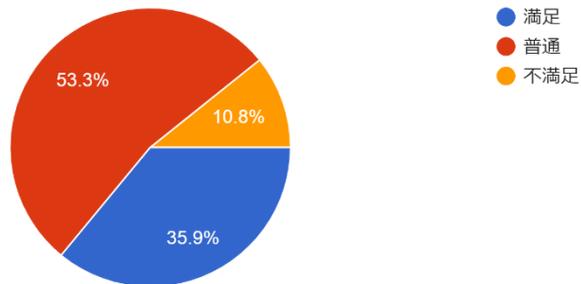


教職員

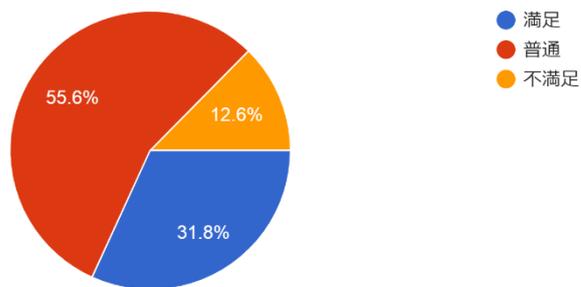


# 活動内容の満足度

## 生徒



## 保護者



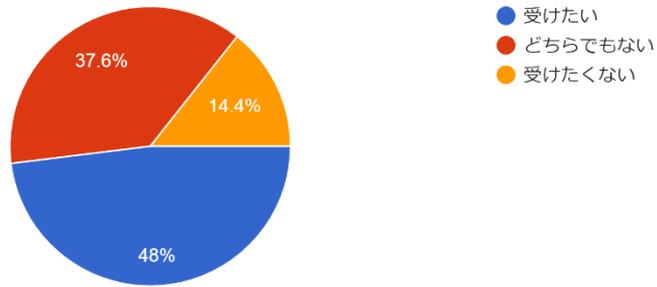
## 教職員



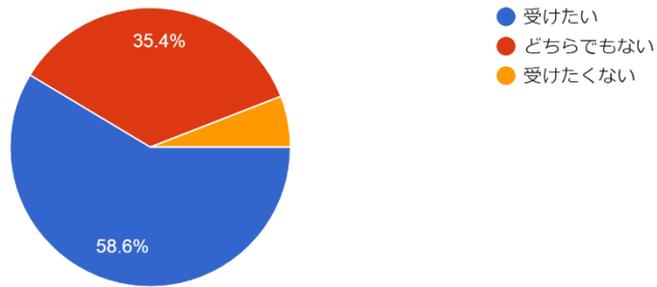
- 現在の競技（活動）に満足している。他競技（活動）の顧問もしてみたい。
- 現在の競技（活動）に満足している。他競技（活動）の顧問はしたくない。
- 現在の競技（活動）に満足していない。他競技（活動）の顧問であればしてみたい。
- 現在の競技（活動）に満足していない。他競技（活動）の顧問もしたくない。

# 地域の専門家による指導

生徒

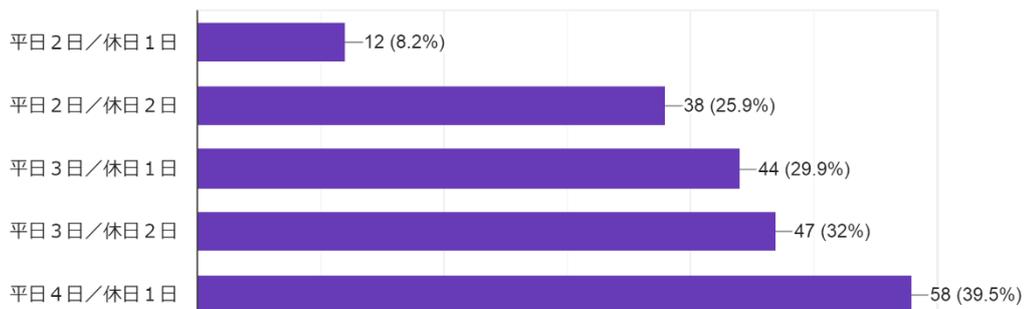


保護者

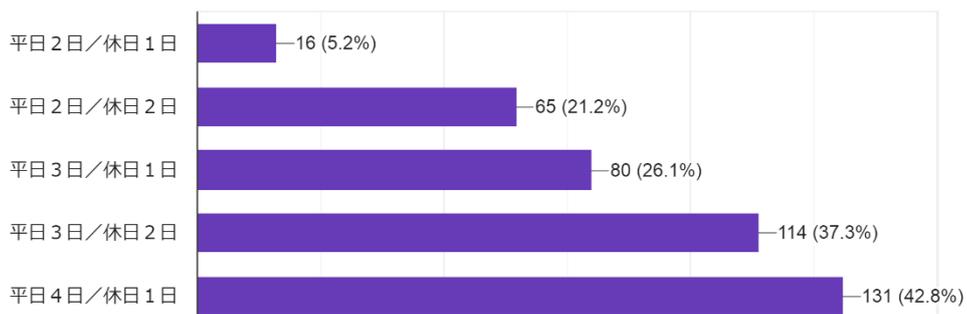


# 休日が地域の専門家による活動となった場合の 活動希望日数

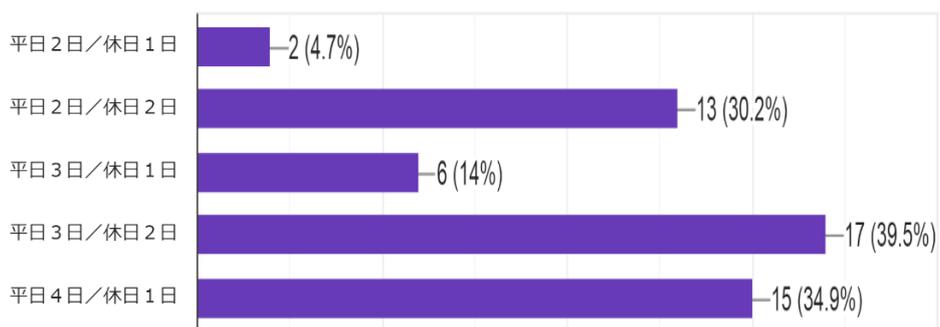
## 生徒



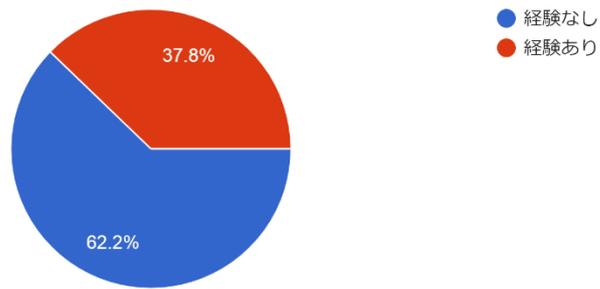
## 保護者



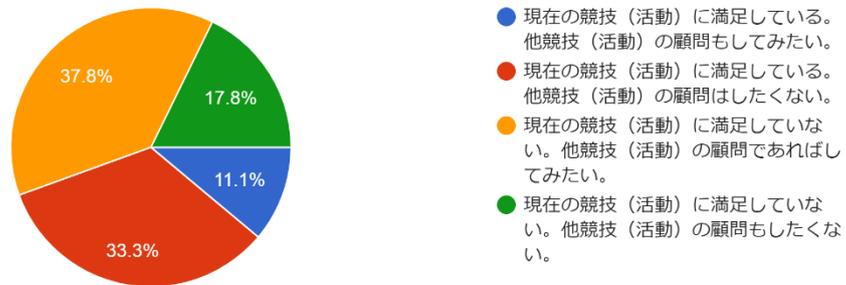
## 教職員



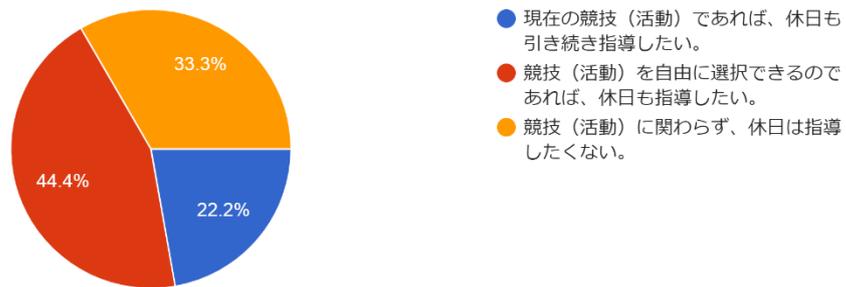
## 教職員の競技（活動）経験



## 教職員の満足度及び顧問希望（再掲）

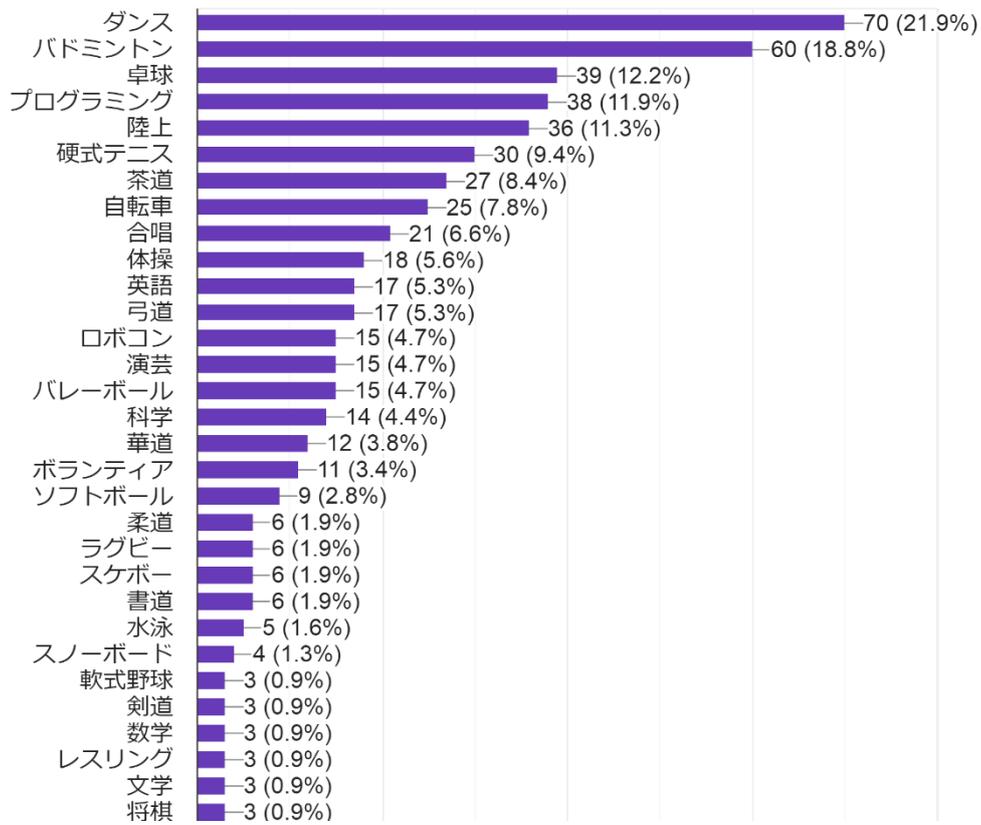


## 教職員の休日の部活動の指導希望

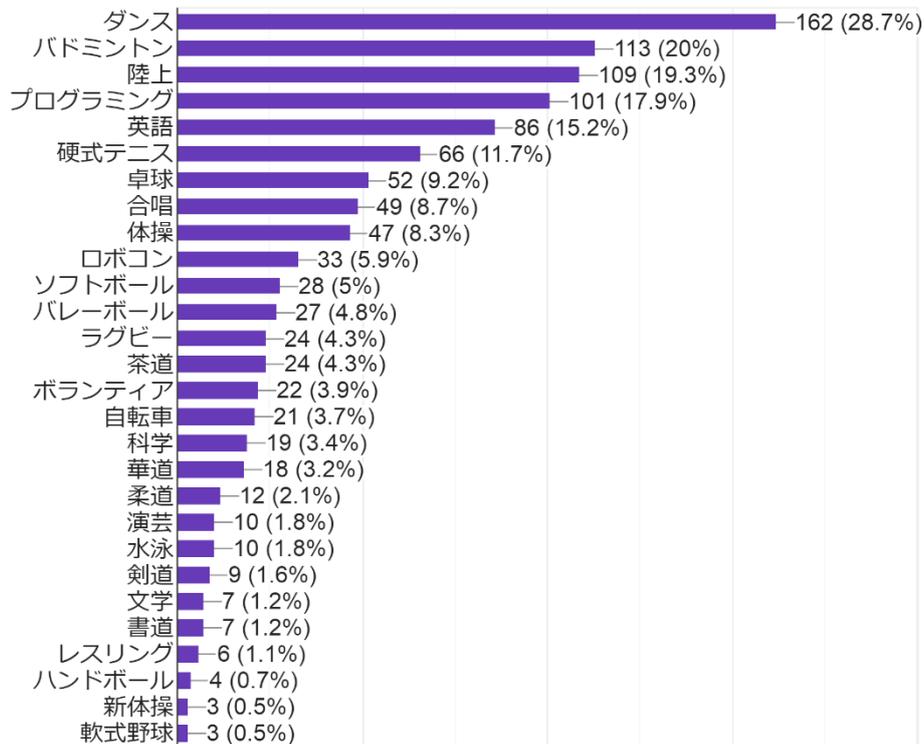


# やってみたい・やらせてみたい部活動

## 生徒



## 保護者



教職員 現在、指導している競技（活動）以外で  
指導してみたい競技（活動）

ボランティア6 バドミントン2

書道2 ラグビー2 硬式テニス2

ソフトボール1 剣道1 柔道1 自転車1

英語1 文学1 科学1 ボルダリング1

プレゼン1 合唱1 箏曲1 マジック1

考古学1 落語1

## 自由記述（生徒）

土・日・祝日はもともとなしだったので、なしにしてほしい。
ダンス部があれば入りたかったです。
合同練習を控えてほしい
部活の選択肢が少ないのもっと増やして欲しい
今の顧問の〇〇先生がいいです。もっと先生と長く活動したいです。
今の学校の先生と部活動がしたい。
小学生のソフトボールチームが白岡市内に3つあるのに、部活としてないのは悲しいです。
科学部ですが、顧問の先生の指導で満足してます。
部活を2つ掛け持ちできるようにしたら良いと思う。
好きでやっているのに、好きな時に休めないのはおかしい。
個人種目にもかかわらず性別によって入れない部活がある。男女差別じゃないですか？
好きな時に休みたい。塾みたいな感じがいい。
もっと部活やりたいのに、3年はすぐ帰れっていう雰囲気が嫌です。
ジュニアの子達に勝てるわけがない。中学校から始めた子達だけの大会があるといいなと思います。
コートが少ない。時間をずらせば効率よく練習できる。
顧問の先生が野球の経験がなく 野球の指導がないので 困っています。外部コーチも体調悪くなかなか来てくれません。強く上手くなりたくても みんなのやる気が下がっていく一方で。野球経験のある顧問の先生を呼んで欲しいです。じゃないと練習試合も組めません。よろしくお願いします。
活動が多忙になりすぎないかが心配。
人数が多すぎる。
色々な部活があると思うけど生徒が望む場合は今の先生に教えてもらえるようにしてほしいです。
土日じゃなくて放課後にちゃんと部活がしたい。
月曜日は吹奏楽、火曜日はバドミントン、水曜日は美術、木曜日は卓球みたいになると色々できていいと思います。
地域の専門家は、水曜日のナイターでお世話になっている〇〇コーチがいいです！
先生にお願いしてダメだったらしょうがないけど、はじめから専門家はなんか嫌です。
男女合同部があった方がいいと思います。個人種目とかは特に。

## 自由記述（保護者）

下校後、市の活動に参加するのに、場所や時間によっては送迎等親の都合で参加出来ない生徒がいたら可哀想かと思えます

地域に指導を依頼することはいいが、行き過ぎた指導をしてしまうことがあった場合、学校が把握できるのが心配

長期休暇中の部活動の時間を増やして欲しいです。家にいてもゲームばかりしています。

中学生になると、なかなか外で身体を動かす事もなくなるので、部活動を縮小しないでください。

子供には部活を通して体力をつけてもらいたいですが、学校の先生がきちんと休める環境も確保されるべきと思っています。

夏休み中の練習が多いと感じます。土日どちらかは休みにして欲しいです。また、登下校の時間が暑い最中なので、時間をずらすなど、対策があればいいのに、と思います。

活動日が多く、勉強と両立できるか心配です。

今の部活動は、結局のところ顧問の先生の指導力に全てかかっているという印象。公立校である以上教員は必ず移動があるので、ワンマン指導ではなく地域の指導員やコーチなど複数の指導者が入る事で風通しが良くなり、顧問が変わった時にも生徒達の不安感が抑えられるのではないかと思う。

外部の専門家に活動を依頼する場合、何かトラブルが生じた際のフローを明確化し、外部の専門家にも緊急連絡先等の共有を確実に言い、すばやく対応できるようにする必要があります。緊急連絡先を共有する場合は、保護者の同意や、個人情報の取り扱いに関する指導も必要となります。

試合や校外での活動の際、時間や細かな集合場所を 保護者にも通知してほしいです。

冬の部活は早めに終わるが、それでも帰宅する頃には真っ暗になるので心配です。練習時間は短くなるがもう少し早く終わってほしい

人とのコミュニケーションにおいて、そりが合わない、自己主張が強く思いやりが欠ける等の行動において、先生の対応に不満足さが残る。

土日の活動時間が長いので、体力面、学習時間の確保等が心配です。

高校でも部活を続ける場合、今のままでは、体力的にも技術的にも心配です。部活動の顧問の先生の負担を減らすためにも外部コーチの積極的な活用をお願いしたいです。また、練習試合ができる環境であるならば、合同練習などもできたらいいと思います。

子どもも親もできれば、小学校から続けてきたスポーツを引き続き続けたいと思っているが、スポーツによってはクラブチームは通うには遠かったりするので、ぜひ部活で続けて活動できると、大変ありがたいです

今のコロナ禍等での部活動は、時間や先生方の働き方改革などで、活動時間や日数が、かなり制限されていると感じます。小学生のスポーツ少年団の方が、長い時間活動出来ているように感じます。先生方の業務縮小には大賛成ですが、中学校での大切な時間を子どもたちから奪わないでほしいです。現在通っている子供のためにいち早く対応をお願いします。

顧問の先生はとても熱心に指導してくださっています。とてもいい部活環境だと思っています

先生の指導がないと成り立たない部活に所属していますが、先生が部活に来ないため適切な活動が出来ないという状態になっています。部活動が内申に影響する今の時代において、先生のやる気で活動が左右するのは余りにも不公平かと存じます。やる気があって入部したはずなのにやる気を失わせるのは中学の部活の主旨とはかけ離れてるのではないかと。指導者がどうのこうの以前の問題。

部活動は強制ではないので、夏休みなど長期休暇の時は、基本的に自由参加で良いと思う。

練習試合を市内の中学校のみと制限されると、市内の他の中学校には同じ部活がないので、練習試合が出来ず技術向上やモチベーションが保てない。市内の他校にはない部活には近隣の中学校との練習試合が出来る様、配慮していただきたいです。

顧問の先生がど素人でやる気が無いので困る

「地域の専門家」がどんな方なのか心配。実際やってみてから、思ってたのと違う。となると困るので、「地域専門家」の人選はしっかりしてほしい。

学業の為に塾などで早退などするときに、明らかに顧問の方が不機嫌になれるのが見られます。しかし、本来は学業優先のはずなので、少し理不尽さを感じます。

地域指導者と顧問の方針の違いによる生徒が、困惑するようなことがないように進めてほしい

学校の先生の負担を減らすため、また高度な専門技術の指導を望むため、校外指導者の導入を望みます

子供にとって魅力ある部活動であれば良いと思う

今の部活の担当の先生のやる気が全く感じられません。保護者説明会でも挨拶は一切ありませんでした。子供達が可哀想に思えました。そのため、専門の方々教えてくださるのは大歓迎です。期待しています。

活動日数が現在も、平日4日と土日どちらかで、試合前など少ないと感じることがあるのに、これ以上活動日が少なくなるのは心配です。部活の活動が少なくなるのであれば、部活以外に活動できる時間と場所(指導ができる方は必要)を考えていただきたいです。

他校への移動手段、移動時間により活動時間が減ると思われます。

部活の移動は自転車ですのでしょうか？その活動にあたり顧問の先生もきちんと勉強してからきて欲しい。今の顧問の先生は知識がなさすぎます。

スポ少などをみてもいろいろな指導者がいます。不適切な指導や、人格形成に不適切な言葉をかける指導者もいます。もし、外部の指導者をお願いすることに、なったとしても学校が中心にあるような指導をしてくれる方をしっかり見極めてほしいと思います。安易に決めるのではなく、教育現場にいる方が直接目でみて確かめて見極めていただきたいと心から願います。

先生の目が光っていないし、直接教えてくださることが少ないので、成長スピードが遅い気がします。退部する子が出てきました。

コロナがあり、時間は短縮されているがその中で充実した部活動を行っていると思う。娘はバスケット部に所属して良かったと言っている。しかし、コロナという問題と、現代では地球温暖化が進み熱中症の問題が懸念される。顧問によっても部活動の内容がかなり大きく左右されてしまうがクラブチーム等も増えてきている中、部活動を地域に任せてしまうことにより先生との温度差が生じるのではないかと思う。少なくとも今の顧問の先生には大変感謝している。

地域に移行することで、土日休日などの活動に学校の施設を使えなくなってしまうのかと心配。指導者は誰がどのようにして見つけるのか、保護者の金銭的、実働的な負担が増えるのか、わからないことが多い。教員の働き方改革が必要なのは理解できるが、一番心配なのはこれによって生徒達が混乱しないかということ。慎重に議論を重ねてほしい。

中学校の顧問の先生の負担を減らしながら、外部コーチを活用して、子どもには部活動を頑張ってもらいたい

決まってから、説明するのではなく、事前に PTA や保護者に丁寧な説明もなく、すすめているように感じます。基本的には、反対です。

学校の部活動と地域の活動とを一緒にするのは先生の負担を考えると良いことだと思います。今回のようなコロナ等がある時違う学校や指導者など入り混じるのは適当ではないと感じます。なので保護者としては心配です。

部活動の日数や時間は、今と同じと考えてよろしいのでしょうか？それとも、休日の部活動が増えるのでしょうか？

部活動の選択肢が少ないように思います

地域で行うとなると、練習場所をどこに設けるのか、また練習場所までの送迎が必要になるなどの問題をどのようにするのか。また、地域で指導にあたる指導者が、学校の先生方のように子どもたちの教育活動の一環として部活動を捉えて実施してもらえるのか、不安がある。

種目が少なすぎる。多様化の時代。子供達に自由に選ばせたい。

例えば、スポーツ少年団のコーチでは不適切な方が多い。学校に先生に保護者がお金を払ってでも指導してもらいたい。

行政が勝手に勧めている感が否めない。その前に学校が地域を受け入れる体制を整えるべきでは。校長も教頭も話を聞いてくれない。

夏休み中の部活動が長いと思います。猛暑の中 4 時間強活動して塾の夏期講習や学校の宿題が疲れが影響してはかどりません。やはり高校までを考えると勉強を頑張りたいと思っていますので。

学校は勇気を持って一部の機能を地域に委ねるべきである。

部活動に求められているのは専門的な指導ではなく子供たちにいろいろな経験を積ませることです。わたしもコーチ経験がありますが、コーチの資格を持っている人ほど部活動の意味合いから離れた指導になってしまう恐れがあります。

地域の指導者は、私が知る限り部活動としては不適切な方が多い。子供たちや親が指導者を評価する制度を検討してもらいたい。

地域に移行する場合、指導者の他に管理者が必要になる。管理者は誰が行うのか。責任のある方をお願いしたい。市長(副市長)、教育長など。

子ども達のために、早く今の部活動のあり方を変えたい。指導者が競技の成績に固執し、生徒の気持ちを傷つけ萎縮させる指導に不安。

文化部としては、平日は時間が限られてしまうため土日に活動してもらえるとありがたい。

学校の先生ではない方の指導は、公平性が保たれるのかが不安です。技術至上主義にならないよう、やる気のある子どもたち全員が満足できる活動になるようにしてほしいと思います。

指導者が代われれば、技術や指導方法も変わるため、子供が混乱すると思う。
現在も体育協会からの派遣で、コーチをしていただいている方がいますが、コロナ前は毎週練習に来て指導していただいているのにも関わらず、年間 5,000 円程の感謝料。自分の時間を削って指導していただくには、ボランティアでは長く続かないのではないかと思います。
専門的な先生がいて楽しみにしていたのですが異動してしまいました。先生が異動しても活動内容が大きく変わらないようにしてもらいたい。ただし、地域の専門家となるとどのくらい教育的に指導していただけるか心配です。
練習時間が長く、先生も忙しく見に来てくれない日が多い。平日の部活を無しにして先生も含めてやりたい人だけが土日に部活をするのはどうですか。
専門性のある指導提供が難しい時は、無理に部活動をしなくても良いと考えてます。多様化してある中で、自分に合ったものを見つけていく時期として中学校生活を送って欲しいと思います。
先生方になんでもやらせすぎ。親が親の責任でやればいいだけの話。小学校のように毎週何曜日と決めて、あとは部活をやらなければやりたい人たちが勝手にやりだす。学校がでしゃばりすぎた結果が今の現状。
部活動というシステムが今の時代にあっていない。多様化し、子供たちがやることが増えた現状を考えると部活動を一回リセットするのもあり。
コロナ対策ができないような先生に部活動の指導を任せるのは無理がある。地域の専門家でも難しいとは思いますが。
指導の専門家ではなく、マネージメントの専門家に部活動の運営をお願いしたい。部活動に強くなること、上手くなることを望んでいない。
先生の余計な業務を減らし、負担を軽減することで、先生が部活動に専念できる環境をつくってほしい。
賛成します。土日であればお手伝いが可能です。
顧問の先生の指導は子供たちをやる気にさせてくれます。地域に頼る必要はありません。自由に部活ができる環境を整えてほしいです。
生徒数が減っているの部活動数が年々減っていくのが寂しいです
地域の専門のコーチの質について心配です。
親が求めているのは専門的な指導ではなく安心感です。だからこそ地域部活動に移行して先生に給料を払って指導してもらいたい。
平日は塾があるので、できれば土日に活動してもらいたい。
以前、陸上部を作ってほしいと要望したことがありましたが、できませんでした。地域移行の前に柔軟に対応しようとする学校に考え方を考える必要があります。
顧問が偉そうです。地域の専門家でも変わらないとは思いますが...
スポ少をお願いするのだけはやめてください。
以前、体育協会の方に練習を見てもらえないかお願いしたところ白岡の協会は大人の集まりだから無理と言われました。そのような人たちには見てもらいたくありません。

<p>地域の専門家との間でトラブルが多発するだろう。力を入れるべきなのは指導者集めではなく組織づくりだと感じる。</p>
<p>先生には一生懸命指導していただき感謝している。高校のように PTA がお金を集め謝金として先生に支払うのはいけないのか。地域の専門家より先生の方が安心できる。</p>
<p>部活を熱心にやってくれる先生の評価が低いのでは？部活に理解がない人が偉くなる人事の制度だから色々問題が起こる。</p>
<p>熱心に指導して下さる先生をもっと優遇してあげてください。校長は部活をしない先生を評価しているように思える。</p>
<p>指導者としての確か採用試験のようなものを実施するべき。教員免許を必須にと言いたいところだが、難しいでしょう。</p>
<p>先生に副業として指導してもらうのは安心できますが、地域の指導者では不安です。PTA 等の保護者が指導者を選任できるような仕組みが必要だと思います。</p>
<p>学校で所属している部活ではない物をやらせてみたいです</p>
<p>ラグビースクールは中学校の部活動と上手に併用ができています。ラグビースクールの運営を参考にされるといいと思います。</p>
<p>団体競技の練習時間を部員数によって変えられるシステムも考えてほしい同じ競技で部員数で練習量の差が出てしまうから</p>
<p>親の負担(送迎、見守り、指導者への謝礼)が多くなるのは困る。子供たちが多忙になりすぎないかが心配だ。活動の責任者は学校なのか外部指導者なのか、はっきりさせてもらいたい。外部指導者は市がきちんと見つけてくれるのか。</p>
<p>部の代表者は先生や指導者ではなく親にするべきだと思います。その上で代表者は仕事として責任をもって持ってもらい報酬も支払うべきだと思います。</p>
<p>教職員の部活での指導力・やる気に差がある。せつかく時間を使うなら、専門的に教えて下さり、為になる知識を身につけてもらいたい。</p>
<p>部活動についてこれまでずっと疑問に思ってきました。ぜひ改革を勧めてください。</p>
<p>国の制度として整えるべき問題。学校に負担をかけすぎているように感じる。</p>
<p>平日は先生方も忙しい。子供も塾や習い事がある。土日にたくさん活動できるようにしてもらいたい。</p>
<p>部活動のほかにクラブ活動が存在しており、部活動よりも練習時間を確保したい子達は外部コーチのお力を借りて活動しておりました。加入しておりましたが、とても良かったです。</p>
<p>指導者は2人でも大きな混乱はないと思うが、責任者が2人になるのは色々問題が生じる。連携するのであればそこをはっきりさせる必要がある。校長先生、教頭先生が土日の部活にほとんど顔を出さないことに問題があるように感じる。長年、部活動の様子を見てきたが、土日にお会いしたことは一度もない。</p>
<p>学校を通しての部費以外に毎月 2000 円の部費を払っています。しかし、担当の楽器の付属品が劣化していて顧問に相談したところ、自費で購入するよう言われ、購入しました。他にも始めに購入しないといけない物が沢山ありました。担当楽器によって、出費もだいぶ異なります。うちは、ギリギリ就学援助が出ていない状態です。部費をもう少し均等になるように調整していただけると助かります。</p>

クラブチーム化の話が顧問から出たけれどコーチを探すあてがなく困っている。市の方で外部コーチのマッチングサービスなどがあると良い。

土日等に好きな時間帯に練習ができるようにしてほしいです。また、逆に休みたいときに自由に休ませることができるようにしてほしいです。

学校と地域とで保護者役員は同じなのか。もし、地域の専門家による指導となった場合学校の先生がその指導方針に合わせて活動するということがいいのか。先生と一緒に専門家も指導にあたることは可能か。

どうしても運動部に目が行きがちだが、文化部にとってのメリットが大きいと感じます。

先生には、授業にできるだけ専念してもらいたい。娘は教科によっては大学生の塾のバイトの先生の方が教え方がうまいと言っています。

保護者として休日指導への参加は難しいです

部活の比率が高い。色々な方から部活でのいじめ、いやがらせをよく聞く。苦しんでいても助けを求められない場合があると思います。まずは子供、親が駆け込める場所を作るのが先決だと思います。

保護者と地域人材指導者の負担増加がないか。顧問と地域人材指導者との連携で生徒が混乱しないようにしてほしい。

## 自由記述（教職員）

問の、選択肢の中に回答がない。無理矢理の回答になっている。平日が教員、休日が地域の指導者ではうまくいかないと思う。何かトラブルがあれば必ず教員が対応することになるだろうし、結局は何も変わらないのではないかと思う。また、地域の指導者はその事だけをしていればよいが、学校はそうではない。部活動以外のことも部活動を通して教えていく。そこに温度差ができ、生徒、保護者とトラブルになる。結局...学校ありきの部活動で今後もやるのか、全てを地域にするのか、この2択しかないと思う。

担任をしていて、保護者が部活動に対してあまり前向きに捉えていないように感じる。子どもための最善は、なんなのかわからないときがある。

部活動は完全外部化しないと教員の負担がさらに増えると思います。

難しいかと思いますが、勤務時間内で部活動も終了できるような方法があると良いと思います。

休日に外部の方に指導をお願いした場合、学校総合体育大会等の平日の大会の引率や試合での指揮をとるのは誰になるのか。休日指導をお願いして平日は来られませんというのは支障があるように感じる。また審判等が必要な部活についてはそこまで外部の方が引き受けてくれるのか。特に経験のない部活の顧問からすると試合以外の運営面に関しても協力いただけるとありがたいです。

教員と部活動指導員の考え方のズレによる子どもへのマイナスな影響。

外部指導をいれる場合、白岡市部活動ガイドラインを決め直し、地域部活動指導者にガイドラインを遵守させなければならないと思う。

吹奏楽は休日を講師の先生をお願いしている時があります。教員の顧問との考え方が合わないと、演奏にも影響が出てくるので不安があります。時間的な負担はなくなりますが、生徒との信頼関係が指導方法の違いから崩れてしまうことがあるかもしれないので、そこが不安です。

土日、祝日に当たり前のよう大会を設定することをやめてほしい。

地域人材と教職員の指導方針・方法・内容の違いによる生徒への悪影響

生徒指導面において、心配である。

自分の通う学校に希望する部活動がない生徒は、他校への部活動(練習)に参加できるようになるといい。

退職した教員で部活動に貢献したい方はたくさんいます。地域より先にそのような方々に声をかけるべきでは。

外部指導者の力量により、生徒のメンタルがケアできるか心配

多様化の時代。生徒指導面など不安な面はありますが、これからは子供たちにいろいろな経験を積み多様な価値観を学ぶことが大切だと感じます。

部活＝運動(または吹奏楽などの競技性の高いもの)のイメージが強いが、サブカルチャーやボランティア活動の方が今の子供たちには合っていると感じる。

部活動は意味があるのでしょうか。これまで部活動が理由でトラブルや不登校になる生徒を何人も見てきました。学校の責任でやるべきものではないと思います。

部活動に必要なのは指導者ではなく、子供たちの活動の調整役です。専門家は必要ありません。文科省はそこを理解しているのか心配です。白岡市でモデルとして実施するのであれば、指導者ではなくカウンセラーのような方を配置するべきではないかと思います。

将来的には、社会体育に中学生が参加するような形になるのか、あくまでも部活動なのかそこをはっきりさせてから動き出すのがいいと感じる。

大会は土日に実施するべき。教員の本来の仕事ではない。

各部の指導者の代表者を1人にする必要がある。教員が中学校での部活動の代表者で、地域の専門家が土日の部活動の代表者では混乱が生じる。

部活動が地域に移されたとしても、運動部の大会が中体連主催であれば(あり続けると思いますので)、引き続き指導する教職員は多いのではと思います。休日に教職員が指導しなければ、他チームとの試合を通して上達させられないからです。教職員の負担軽減を考えるのであれば、学総や新人戦を中体連主催ではなく他団体主催の大会に置き換える等の準備も必要なのではと思います。

歴代の校長や教育委員会が部活に対して見て見ぬふりをしてきた結果が今の現状。部活に関わらず、地域に戻っていった方が未来のためにも望ましい。

地域に移行するのであれば、大会やコンクールを休みの日に実施する必要がある。大会の主催者が考え方を変えないとどうにもならない。

部活動指導が仕事であるならば、勤務時間内におさめてほしい。